

平成24年度 旭市液状化対策検討委員会（第4回）議事要旨録

- ◆日時 平成25年7月19日(金) 13:30～16:30
- ◆場所 旭市役所 本庁舎3階 委員会室
- ◆出席委員 (委員) 石原 研而 (委員長) 尾上 篤生 (副委員長)
塚本 良道 松下 克也
川口 幸男 太田 博 (敬称略)
(事務局) 旭市
パシフィックコンサルタンツ株式会社

◆議題

- (1) 第3回液状化対策検討委員会議事要旨録(案)の確認
 - (2) 第3回委員会での指摘事項への対応報告
 - (3) 地盤調査中間報告
 - (4) 再液状化の試算結果
 - (5) 液状化対策工法の検討
 - (6) 地質調査実施状況について
- その他
- (1) 次回日程について

◆配付資料

- 資料-1 委員名簿、事務局名簿
- 資料-2 第3回液状化対策検討委員会議事要旨録(案)
- 資料-3 第3回委員会の指摘事項とその対応について
- 資料-4 地質調査中間報告
- 資料-5 再液状化の試算結果
- 資料-6 液状化対策工法の検討
- 資料-7 地質調査状況について

(1) 第3回液状化対策検討委員会議事要旨録(案)の確認

第3回液状化対策検討委員会議事要旨録(案)について承認された。

(2) 第3回委員会の指摘事項への対応報告

事務局より、資料-3を用いて、第3回委員会の指摘事項とその対応についての説明を行った。

【主な報告】

- ・ 第3回委員会の指摘事項とその対応を報告した。

【主な意見・ご質問】

- ・ 飯岡地区の地震応答解析に用いる地震動の設定では、津波避難タワーではなく、飯岡支所の柱状図を用いたほうがよい。
(回答) 了解した。
- ・ 地震応答解析では、2～3地点で地表、地中、基盤の加速度とせん断力の時刻歴を比較してみ

てほしい。

(回答) 了解した。

- ・ 追加のボーリング調査についても、液状化の検討をやっていただきたい。

(回答) 了解した。

(3) 地質調査中間報告

事務局より、資料－4を用いて、地質調査結果について説明を行った。

【主な報告】

- ・ ボーリング調査の詳細部・一般部、サウンディングの計画位置および詳細部での試験内容とスウェーデン式サウンディング試験結果を報告した。

【主な意見・ご質問】

- ・ 資料の中で、非砂鉄鉱区という表現は誤解を招くので改めたほうが良い。
(回答) 了解した。
- ・ 標準貫入試験とスウェーデン式サウンディング試験の比較を行ってほしい。
(回答) 了解した。
- ・ 標準貫入試験の結果を見て、場所によっては追加でスウェーデン式サウンディング試験を実施してほしい。
- ・ スウェーデン式サウンディング試験により、砂鉄採掘跡を埋め戻したところとそうでないところが判別できるルールを作れると良い。
- ・ 調査位置について、周辺の情報（家屋被害、地形等）を追加してほしい。
(回答) 了解した。

(4) 再液状化の試算結果

事務局より、資料－5を用いて、再液状化の試算結果について説明を行なった。

【主な報告】

- ・ 再液状化の検討に用いる地震動と再液状化の検討結果を報告した。

【主な意見・ご質問】

- ・ 追加のボーリング調査等の地質調査についても同様に液状化解析をお願いしたい。
(回答) 了解した。

(5) 液状化対策工法の検討

事務局より、資料－6を用いて、液状化対策工法の検討について説明を行なった。

【主な報告】

- ・ 液状化対策工法の代表的な工法として、地下水位低下工法と格子状地中壁工法についての説明、液状化対策事業を行っている他自治体の状況の報告を行った。

【主な意見・ご質問】

- ・ 地下水位低下工法の検討の際に、井戸、ピッチ、汲み上げ速度の検討を行う必要がある。
(回答) 地下水位低下工法の詳細な対応を決定する際には、地盤の透水性の把握、また、浸透流解析により、必要な揚水量、どのように浸潤線が下がるかの検討を行う予定である。
- ・ 液状化対策工法の第3の案として、浸透固化処理工法の検討も行ってほしい。
(回答) 検討させていただく。

(6) 地質調査実施状況について

事務局より、資料ー7を用いて、地質調査実施状況について説明を行った。

【主な報告】

- ・ 地質調査結果のスケジュールについて報告した。現地ボーリングは7月末、室内試験は8月末に終了予定である。

その他

- ・ 次回の委員会は、9月27日(金)13:30～実施することとした。場所については後日、事務局から委員へ連絡することとした。

以上